

本学の特長の一つは、ゼミ活動・サークル・部活動・大学祭など活発な活動を通じて学生が切磋琢磨することにあります。昨年は何としても本来の学生生活を取り戻そうと腐心しました。感染予防の継続を呼び掛け、高崎市の協力を得て学内の臨時会場でワクチン接種を実施。大人数の授業は対面とオンラインを併用しました。感染減少も相まって対面授業をほぼ実現し、学びと成長の場を回復できました。

昨年春から学長に就任し、本学の教育・研究を通して私の研究テーマの一つ

みずぐち 水口 剛氏

高崎経済大学長



でもある、サステナビリティの理解・実践ができる人材を育てて社会に送り出そうと取り組みを始めています。地球規模の課題やイノベーション創出分

始めました。また、サステナビリティに貢献する研究事例として、食の未来を昆虫食で創造する大学発ベンチャー企業第1号を認定しました。

地域や他大学との連携を取り戻したいと考えています。脱炭素やDXの本格化に伴い、産業構造の転換が予測されます。変革の波

# 地域の社会課題に貢献

野のオピニオンリーダーによる特別講義を開講し、学生が社会課題にチームで向き合い、動画にまとめて発信する「プロジェクト型学習プログラム」を


今年は今来場型での三扇祭の開催や都留文科大学との対抗戦である鶴鷹祭の復活、高崎えびす講市で本学学生が運営する「販売甲子園」をリアル開催して

を乗り越え、10年、20年先の高崎市、群馬県に貢献できる人材育成が大学の役割であり、そうした将来像を描き、大学を運営することが肝要と考えています。



— 地域に根を張り、世界と交流する知の拠点 —

公立大学法人 Takasaki City University of Economics

 **高崎経済大学**

〒370-0801 高崎市上並榎町1300番地

TEL.027-343-5417

<https://www.tcue.ac.jp/>

